



仕事、夫婦の生活よりも今は子育てに専念 リフレッシュも忘れない

「子どもが小さいうちから仕事を持つ」ことについては75.4%のママが抵抗感を示している(グラフ①)。

2006年の81.8%から6.4ポイントとわずかながら減少しているが、この傾向は大きくは変化しておらず「子育てに専念したい」という思いは強い。

「子育てはそこそこにして夫婦の生活を楽しまたい」については、79.6%が「そう思わない」と回答している。(グラフ②)

前問と合わせて考えても、今は何よりも子育てに集中したいママが多数派のようである。

また、「世の中の流行には敏感でいる」ように心がけているママは約6割(グラフ③)。「自分自身の時間も大切に」しているというママも約7割(グラフ④)と、子育てを中心としながらも意識的にリフレッシュを心がけている様子がうかがえる。

<調査概要>

●2007年4月実施のあんふぁん2007年5月号誌面アンケートの回答から、500件を集計

<調査実施>あんふぁん

園児とママの情報誌「あんふぁん」 私立幼稚園に通う園児とママのための情報誌。子育て情報はもちろん、地域密着情報を発信し子育てライフをサポートしています。

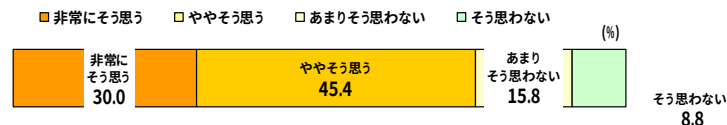
(あんふぁんサイト <http://www.enfant.ne.jp/>)

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

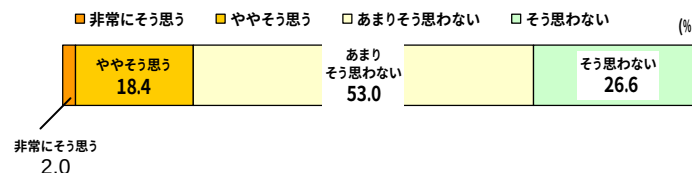
ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430

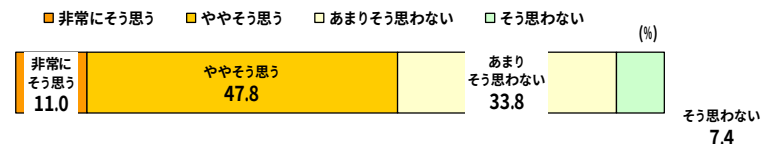
グラフ① 子どもが小さいうちは仕事を持つことに抵抗がありますか？ (全体N=500)



グラフ② 子育てはそこそこにして夫婦の生活を楽しまたいと思いますか？ (全体N=500)



グラフ③ 日ごろから世の中の流行に敏感でいるよう心掛けていますか？ (全体N=499)



グラフ④ 自分自身の時間を大切にしていますか？ (全体N=499)

